

「新型コロナウイルス感染症」は別名“COVID-19”とも呼ばれていますが、皆さんはこれが何の略か知っていますか。早速答えを言ってしまいますと、“COVID-19”の“CO”は“Corona”（コロナ）、“VI”は“Virus”（ウイルス）、“D”は“Disease”（疾患）、そして最後の“19”というのは、このウイルスが発生した「2019年」を表しています。アルファベットの大文字が連なる単語はそれぞれのアルファベットに何かしらの意味を持つ単語が隠れています。SNSの英語の書き込みでよく目にする“LOL”（あるいは“lol”）ですが、これは万歳をしている人の絵文字？ と思いきや、“laughing out loud”（声を出して笑っている）の略なのです。日本語のSNSの書き込みで目にする「(笑)」や「w」の英語版ですね。

英単語は分解して覚えよう

“COVID-19”や“LOL”のような略語に限らず、英単語というのは何かしらの意味を持つパーツによって構成されています。例えば、“sympathy”（同情）という英単語ですが、これは「同じ」を意味する“sym-”と「気持ち」を意味する“-pathy”によって構成されています。「同じ」+「気持ち」で「同情」というわけです。さらに、“-pathy”（気持ち）に“a-”（無）をつければ“apathy”（無関心）になります。

“cent(i)-”が「百」を意味するということを知っていれば、少々難しめの英単語である“centennial”（100周年）や“century”（1世紀）も楽勝ですね。突然ですが、ここで問題です。“centipede”とは何でしょう。（ヒント：“centi-”は「百」を意味して、“-pede”は「足」を意味します。）答えはこのコラムの最後に書きますね。

英単語を暗記する際、「単なるアルファベットの集合体」として捉えるのではなく、「それぞれ意味を持つパーツの集合体」として捉えると、楽しく英単語を学べますし、何よりも記憶に定着しやすくなることでしょう。また、“unlucky”や“unhappy”の“un-”は「逆」を意味するとか、“international”の“inter-”は「間」を意味するとか、単語の構成パーツをいくつも知っていると、応用が利いて便利です。初めて見る単語でもある程度意味を推測することができます。

インターネットには、単語の構成パーツの意味を教えてくれる無料の辞書がいくつもあります。長くて難しそうな英単語に出くわした時は、是非その単語の構成パーツの意味を調べてみてくださいね。おっと、危なく忘れるところでした。先程の問題の答えは「ムカデ」です。「ムカデ」って漢字で「百足」って書きますし、ちょっと簡単だったかな。